

わい'ず★とんとん

Y's ☆ TOMTON

NO. 80 2025年1月号

YAってなに？

Young Adult (s) 【ヤング アダルト】
の略で、主に中高生を中心とした
「子どもではないけれど、大人でもない」
10代のみなさんを表した言葉です。



トピックス



「もしも」のときに備えよう！「防災特集」



おすすめの雑誌紹介
「ふわりん's マガジンガイド VOL.8」



実習生のおすすめの本



新着図書コーナー



「もしも」のときに
備えよう！

防

災

特

集

・ 災害について知る ・

J45 『地図で見る 日本の地震』

やまかわ とおる さんがわ あきら
山川 徹／文 寒川 旭／監修 偕成社



2019 年までに起こった日本全国の大きな地震が地図で分かる！ それぞれの地震がどのように起きたのか、起きた後のことも解説しているよ。今後のために、過去のことでも知っておこう。実際に地震が起きた時どうするか
のヒントになるかも。

J45 『防災にも役立つ！ 川のしくみ』

源流から海まで流れる水の働きや地形の変化がよくわかる』

かわかみ しん や ひ おき みつひさ
川上 真哉／著 白置 光久／監修 誠文堂新光社

川はどうやってできて、その流れや堆積した石はどんな働きを担ってきたのだろう。洪水が起こらないためにはどうしたら良いのか、そして、万一起きてしまった時のことを考えてみよう。



2024年元旦に起きた能登半島地震から
1年になる今回は、防災についての本を紹介するよ。
防災について、改めて考えてみよう！

・ 防災意識を高める ・

369.3

『 おうち避難のためのマンガ 防災図鑑 』

くさの 草野 かおる／著 飛鳥新社

防災を、家で備えることから考えてみよう。準備するもの、実際の避難、災害時の家族との連絡方法、水が無い時、トイレのことなど日頃から考えておきたいことがたくさん。マンガでイメージしてみよう!!



369.3 『 家族でそなえる防災・被災ハンドブック 』

あまの 勢 せつこ 津子／作・絵 イースト・プレス



防災について、しっかり考えているかなめさんと、なんとなく考えているのどかさん。2人と一緒に、防災の知恵や知識を身に着けよう。

もしもの時のために、家族みんなで防災への意識を高めておくことが大切なんだ。

物語から感じる

YA913 『波あとが白く輝いている』

あおぬま ようと
蒼沼 洋人／著 講談社



東日本大震災で母を亡くした七海^{ななみ}。あることを機に、母が実行委員長を務めた海光祭^{かいこうさい}を復活させようと行動する。でも、コロナで開催^{かいさい}が危うくなり……。

悲しみや苦しみを少しずつ乗り越え、成長する主人公たちの姿に胸が熱くなる！

YA913 『この川のむこうに君がいる』

はまの きょうこ
濱野 京子／作 理論社

被災者＝かわいそうな人？

東日本大震災で兄を亡くした梨乃^{りの}は、特別な目で見られることに苦痛を感じていた。「ただ普通に暮らしたい」と、遠く離れた高校へ出身を隠して進学し、そこで入部した吹奏楽部で「被災者」だと公言する^{りょう}遼と出会い……。



『 あふれた まち 』

マリアホ・イルストゥラホ／作 ^{すずき} 鈴木 ^{さおり} 沙織／訳 化学同人

町が水浸^{びた}しになっているのに、動物たちはまったくあわてずいつも通りの生活。そんな中、たった一匹だけ「これは大変だ」と声をあげただけの……!?

町に住むみんなの助け合いや協力が必要だというメッセージが伝わる一冊。



BF キイロ 『 小説 すずめの戸締まり 』

^{しんかい} 新海 ^{まこと} 誠／著 KADOKAWA

知らずに開けた扉が、災いのもとだった!?

九州の静かな町に住む高校生の鈴芽^{すずめ}は、「閉じ師」として旅をする青年・草太^{そうた}と出会うが、彼は3本足のイスに姿を変えられてしまう。

「扉」とは? 閉じ師とは? イスになった草太とともに、鈴芽は隠された秘密を知る旅に出る!

✿ 新海誠作品には異常気象をテーマにしたものも..... ✿

BF キイロ 『 小説 天気の子 』

^{しんかい} 新海 ^{まこと} 誠／著

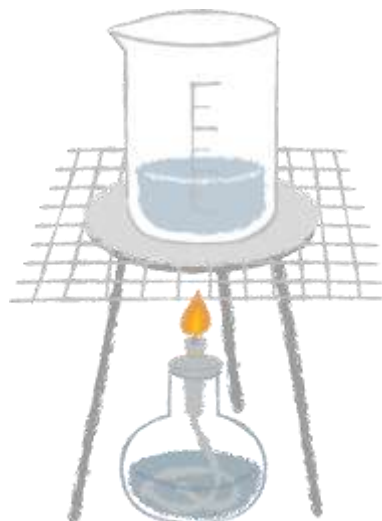
KADOKAWA

DVD DA00163

『 天気の子 』

^{しんかい} 新海 ^{まこと} 誠／監督・原作・脚本

コミックス・ウェブ・フィルム



こども かがく
『子供の科学』
誠文堂新光社



『子供の科学』とは……

- △「ビーカーくんがゆく」が連載されている、科学をおもしろく紹介した創刊 100 周年の月刊誌
- △第一線で活躍する研究者、医師、エンジニアが、子どもの頃に読んでいた！
- △楽しい実験や工作など、やってみたい「ものづくり」特集がたくさん！

こんなあなたにおすすめ！

- 🔧 実験や工作が好き！
- 🔧 宇宙、生きもの、プログラミングのこと、もっと知りたい！
- 🔧 勉強としての算数（数学）・理科は苦手……でも興味ある！



過去にはこんな特集があったよ！

- 🔗 「学校でも塾でも教えてくれない 生き残る技術」（2024 年 4 月号）※能登半島地震をうけて連載開始
- 🔗 「キミはアナログ派？それともプログラム派？」
プロクリエイターが教えるゲームのつくり方」（2024 年 5 月号）
- 🔗 「これを知らずに科学は語れない 子供の科学が 100 年見てきた科学の大発明」（2024 年 10 月号）

CHECK！

- ☑最新号は貸出していませんが、予約はできます。もちろん、バックナンバーは貸出 OK！
- ☑各号の「特集記事」は図書館ホームページから確認できます！「資料検索」→「雑誌検索」を使ってみてりん♪

実習生のおすすめの本♪

< おすすめ本について実習生Hさんに聞いてみたいりん♪



さっそく、10代のみんなにおすすめの本を教えてりん♪



YA320

『おとめ六法』 かみだに 上谷 さくら／著 きしもと まなぶ 岸本 学／著 KADOKAWA

学校やSNS、恋愛などのトラブルに巻き込まれたとき、役に立つ法律をやさしく解説しています。さしえ挿絵が可愛くて、法律の知識が無くても読みやすいです。

法律の本！読みやすいのもあるんだ～。
でも、なんで法律の本を選んだりん？



最近TVやSNSなどで怖いニュースを見かけます。自分の身を守るためにも、どのように助けを求めたらいいか、大人になる前に知っておいて欲しいです。

らわりんも読みたいな。よかったらもう1冊、紹介してほしいりん♪



YA913 『推し、燃ゆ』

うさみ 宇佐美 りん／著 河出書房新社

第164回芥川賞受賞作！
こちらもおすすめです。



今は「推し」がいる人が多いと思います。自分のことや「推し活」について振り返って色々考えられると思うので、読んでみて欲しいなと思います。



「推し」がいるキミには、親近感がわきそうだりん♪



ご協力ありがとりん！みんなもぜひ読んでみてね♪

新着図書 コーナー

今回の大特集のテーマは「防災」。そこで、新着図書からも防災や災害にちなんだ本を紹介するりん！



YA518

『 ライフライン ネット・電力・水 』

“見えないシステム” から知る世界のなりたち 』

ダン・ノット／著 ももい 桃井 緑美子／訳

河出書房新社



毎日のように使っている、インターネット・電力・水のライフライン。それらの仕組みや歴史、わたし達に届くまでの流れについて深く考えたことはある？

災害などで使えなくなり、改めてその大切さに気づくことが多いけれど、将来もみんなが安心して、そして平等に使えるように、普段から意識することも大切なのかも！

YA913

『 冷たい恋と雪の密室 』

あやさき 綾崎

しゅん 隼

／著 ポプラ社



その日、新潟県は大寒波に襲われた。センター試験を2日後にひかえた博人^{ひろと}は、豪雪で立ち往生してしまった電車内で、偶然友人の静時^{しずとき}に出会う。久しぶりの再会を喜ぶが、彼のスマホに博人が想いを寄せる千春^{ちはる}から届いた300件を超える未読メールを発見してしまい……。

実際に起きた JR 信越本線の列車立ち往生事故を基に、閉じ込められた空間で3人の恋が動き始める。最後のどんでん返しも見逃せない！